

立憲大阪つながるミーティングを開催しました

12月17日に、立憲民主党大阪府連つながる本部おおさか主催、立憲パートナーズが企画・運営を担い、大阪立憲学生チームとの協働で「立憲大阪つながるミーティング」を開催しました。

泉健太代表が急遽挨拶に駆けつけて下さり、森山浩行衆議院議員（大阪府連代表）と、つながる本部代表代理のつじもと清美参議院議員による挨拶の後、府内の地域に根ざして活動するパートナーズと学生チームによる活動報告と、活動をする上で大切にしていることについて発表を行いました。

発表を通じ、継続的に活動を行い仲間を増やすこと、そして各個人が経験や学習を通して成長し、その個人の力を結集させ地域に根ざした活動へと繋げること。そのためにも各地域における組織の形成に向けた仕組みを工夫しながら作り続けることについて確認する機会となりました。

後半では、何らかの活動を月に1回行い、立憲を支持する人々が集い、継続的な活動計画を立てるためのグループワークを行いました。

新規参画者向けの立憲民主党のことを知るための勉強会や、街頭宣伝、ポスター貼りや、街のゴミ掃除、社会課題に即した実地調査と学習会など、さまざまなアイデアが出されました。

今後は、そのアイデアをもとに毎月の活動を計画し、計画→実行→振り返りのサイクルを作りながら継続的な活動の創出を目指します。

集会の開催については、課題もありつつも、久しぶりに対面で集い意見交換することの意義を感じるものとなりました。引き続き、つながる本部おおさかとの協働も進め、様々な試みを実践しながら活動していきます。